

企業等の意見を取り入れる仕組みとフロー

①教育課程の編成

明治大学リバティアカデミー運営委員会
(専門部会による付議事項を審議)
構成員: 本学教員

付議

履修証明プログラム専門部会
(ビジネスユニットによる付議事項を審議)
構成員: 本学教員

付議

ビジネスユニット
(当教育課程内容を検討)
構成員: 本学教員
協力企業からの委員

情報集約

当教育課程担当教員が、それぞれ平生から関わる社会人向けビジネス講座及び企業と連携する授業、セミナーを通じた意見交換に加え、ビジネスパーソンとの懇談会、企業人事・研修担当者との意見交換会並びにグループヒアリング等により、当教育課程の目標に資する企業で必要とされる人材についての情報を継続的に収集し、その情報を「ビジネスユニット」に集約する。

継続的な情報収集活動が基盤

②自己点検・評価

明治大学社会連携機構
(リバティアカデミー運営委員会による付議事項を審議)
における「自己点検・評価委員会」にて最終検証
構成員: 本学教員
(学) 明治大学評議員

付議

明治大学リバティアカデミー運営委員会
(専門部会による付議事項を審議)
構成員: 本学教員

付議

履修証明プログラム専門部会
(ビジネスユニットによる付議事項を審議)
構成員: 本学教員

付議

ビジネスユニット
(当教育課程内容を検討)
構成員: 本学教員
協力企業からの委員

各自の履修成果に関する小論文及びプログラム総合評価アンケート、就職状況・企業での活躍状況等をビジネスユニットに情報集約。